

第 69 回日本職業・災害医学会学術大会会告（第 3 次）

第 69 回日本職業・災害医学会学術大会

会長 杉山 政則

（東京労災病院 院長）

会員各位

第 69 回日本職業・災害医学会学術大会を下記の要領で開催いたします。今後の追加情報に関しましては、大会ホームページ（<http://www.procomu.jp/jsomt2021>）に順次掲載させていただきます。

皆様方の多数のご発表とご参加をお待ち申し上げます。

1. 会期：2021 年 11 月 27 日（土）・28 日（日）
2. 会場：一橋講堂（〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 TEL：03-4212-3900）
3. テーマ：コロナ禍を経て職業・災害医学を再考する
4. 公募演題申し込み
 - (1) 演題登録期間：2020 年 6 月 1 日（火）～7 月 20 日（火）（予定）
 - (2) 申込方法：応募はすべてオンライン登録といたします。

* 詳細は大会ホームページに追って掲載いたします。

5. プログラム（予定）詳細は随時大会ホームページにてご案内いたします。

- (1) 会長講演

(2) 特別講演

(3) 教育講演

(4) シンポジウム（公募、一部指定）（応募状況によって再構成する場合があります）

治療と仕事の両立支援

1. 「治療と仕事の両立支援」普及への取り組み
2. 「治療と仕事の両立支援」の拡大を目指して：片頭痛、PMS、フレイルなど「見えない病気」へも対象を拡げていきたい。
3. 脳卒中、高次脳障害への両立支援
4. 両立支援コーディネーターの養成と活動の実際

新型コロナウイルス感染症

5. 新型コロナウイルス感染症の診療
6. コロナ禍における医療体制の変化：病院運営における各診療科・各部門のありかた
7. 院内アウトブレイクと院内感染対策
8. 新型コロナウイルス感染症が医療従事者に与える影響：メンタルヘルスを含めて
9. 新型コロナウイルス感染後の職場復帰の問題点
10. テレワークの健康・疾病に与える影響：メンタルヘルス、ロコモ・フレイル・サルコペニアなど
11. 新型コロナウイルス感染症と臨床検査
12. リハビリテーションにおける感染管理

13. 新型コロナウイルス感染症診療における臨床工学士の役割
14. コロナ時代の管理栄養士の役割

職業災害一般・そのほか

15. コロナ禍における災害医療のありかた
16. 勤労女性の健康管理とメンタルヘルス
17. 医療者（医師）の働き方改革
18. 労働災害の現状と今後：外傷、腰痛、化学物質など
19. 職業性呼吸器疾患認定の問題点
20. 看護師が災害に強いコミュニティーを作る
21. 医療連携における薬剤師の役割
22. 医療者の放射線被曝
23. 日本産業保健法学会との共同シンポジウム

(5) 要望演題（公募、口演）（応募状況によってシンポジウムに変更する場合があります）

治療と仕事の両立支援

1. メンタルヘルス
2. 不妊治療
3. 中小企業における両立支援の現状
4. 高齢者の両立支援
5. 多職種連携による両立支援：看護師、臨床心理士、薬剤師、リハビリ技師

6. 産保センターの相談業務について

新型コロナウイルス感染症

7. 病院経営と補助金
8. 医療従事者の勤労意欲
9. 妊婦、出産における現状と課題
10. 産業構造および労働災害の変化
11. 地域医療連携と災害対策

職業災害一般・そのほか

12. オンライン診療の現状と問題点
13. オンラインでの産業医の活動
14. 産業保健とリハビリテーション –産業理学療法の立ち上げ–
15. 勤労者の睡眠と健康を考える：夜勤、シフト勤務等
16. 糖尿病患者の重症化予防と多職種連携
17. 多職種による地域医療連携
18. 勤労者のための禁煙外来
19. 高齢勤労者の看護
20. 災害時医療を想定した地域連携の現状と課題

(6) 一般演題（公募、口演）

6. 連絡・問い合わせ先

運営事務局：プロコムインターナショナル 東京本社

〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-11 TFT ビル東館 9階

TEL: 03-5520-8821 FAX: 03-5520-8820 E-mail: jsomt69@procom-i.jp

大会事務局：独立行政法人労働者健康安全機構 東京労災病院

〒143-0013 東京都大田区大森南 4-13-21

TEL : 03-3742-7301 FAX : 03-3744-9310 E-mail: jsomt69@tokyoh.johas.go.jp